



▲東京・生活者ネットワーク「許すな戦争法案！新宿西口集会」で、安倍政権の暴走に抗議のアピールをする都議の西崎光子、小松久子、山内れい子。前参議院議員の大河原まさこさんもかけつけ、ともに訴えた。9月7日

▼「反原発★首相官邸前・国会前大抗議」。国会正門前のスピーチに立つ大河原まさこさん。9月22日

東京・生活者ネットワークは「アベ政治を許さない」市民とともに来夏の参議院選挙を闘います！

生活者ネットワークは市民主権・地域主権の行きわたる政治をめざし、国政においても市民参画を可能にする「市民政治」の実現を求めてきました。

2007年参議院選挙で、生活者ネットワーク出身の大河原まさこさんが当選し、国政における政策形成過程への市民参加を拓けることにつながり、続く09年の自民党から民主党への政権交代では、生活者ネットワークの政策実現の可能性が広がりました。

しかし、12年、わずか3年半で自民党に政権が戻り、私たちがめざす自治分権社会の実現は後退を余儀なくされ、生活者ネットワークのめざす脱原発、エネルギー・食糧の地産地消、社会保障の充実など一人ひとりの人権が尊重され、持続可能な暮らしの豊かさを実感でき

る政治の実現の可能性も大きく後退しています。13年、大河原まさこさんの落選により、生活者ネットワークの政治を体現する国政のパイプ役を失うと同時に、圧倒的に女性議員の少ない国会において貴重な女性議員の議席を失うことになりました。

政権交代後の、特定秘密保護法強行採決、集団的自衛権行使容認の閣議決定、武器輸出三原則の見直しなど、数の力で強引に押し進める安倍政権の暴走ぶりは目に余るものがあります。特に憲法違反が明白な安全保障関連法の強行採決は、立憲主義、議会制民主主義の否定であり、平和主義、国民主権や民主主義のルールをも脅かす行為にほかなりません。相次ぐ安倍政権の独裁ぶりに、学者、法律家もとより、中高大学生、子育て世代、壮年から高齢層まで、全国から「アベ政治を許さない」市民の声が湧き上がっています。いまこそ私たちは、民主主義を体現し、その深化を追求する地域の市民の力で、再びの政権交代を勝ち取らなければなりません。

東京・生活者ネットワークは参議院議員選挙[比例代表区]候補予定者大河原まさこさんの推薦を決定しました



前参議院議員 大河原まさこさん

おおかわらまさこプロフィール
●1953年生まれ。フェリス女学院中・高校、国際基督教大学卒業。映画舞台製作会社入社。生活クラブ生協に加入。食品安全条例制定直接請求運動などに関わる。93～2005年都議会議員。99～06年東京・生活者ネットワーク代表委員。07～13年参議院議員(東京選挙区)。厚生労働委員、農林水産委員、消費者問題特別委員など。都市農業推進協議会、再生可能エネルギー・省エネ技術促進協議会、公共事業チェック議員の会、チャイルドライン協議会、TPPを慎重に考える会、原発ゼロの会、立憲フォーラムなど。民主党参議院比例区第一総支部長。14年11月ベラルーシ市民政治研究所設立、代表。自治体議員立憲ネットワーク顧問。世田谷区在住。

http://ookawaramasako.com

私の政治への直接参加のきっかけは、子育て中に参加した生活協同組合の活動で、おおぜいの消費・購買力を合わせれば、生産や流通のあり方、経済のしくみまでも変えることができる経験と、地域で暮らす生活者(特に女性たち)が、自らさまざまな生活課題や社会的困難を解決するために政治に参画する「生活者の政治」との出会いにあります。都議会議員10年、参議院議員6年の経験を通して、市民の参画する政治の必要性を痛感してきました。

安倍政権の危うさは、震災復興・防災に名を借りた公共事業のバラマキ、原発の安全神話への回帰、格差拡大と雇用の不安定化を助長する規制緩和、経済成長至上主義と歴史修正主義の傾向からも明らかです。安倍政権の暴走は加速しており、憲法違反の戦争法案をはじめ、日本の民主主義の根幹が問われています。18歳選挙権も実施される来夏の参議院選挙こそ、日本の将来を決定づける重要な選挙となります。全国の市民の底力で、私は、生活と地域の視点を武器に再び国政をめざします。

生活者ネットワークは都内35の自治体にあり、それぞれの地域課題に取り組みと同時に、市や区を超えた東京問題・国政問題には全体で取り組んでいます。東京を生活のまち、安心・共生・自治のまちにするために発言を続けます。

HOT NEWS

都議会ネット

■2016年度予算要求各局説明。「東京都環境基本計画」改定にむけて中間まとめ(環境審議会)。生活支援コーディネーター養成研修(高齢者の居住安定確保プラン)スタート。
■2014年度各会計決算特別委員会：山内れい子。2014年度公営企業決算特別委員会：小松久子。

地域ネット

日野ネット

マイナンバー制度基礎学習会
11月14日(土) 10:00～12:00
日野市生活保健センター (JR日野駅)
参加費300円(資料代) TEL042-514-8695

立川ネット

マイナンバーの学習会 マイナンバー(共通番号)制度の仕組みとその危険性
11月19日(木) 19:00～21:00 RISURUホール小会議室(JR立川駅南口7分) 講師：白石孝(プライバシーアクション代表・共通番号いらないネット代表世話人) TEL042-535-9110

練馬ネット

映画上映会『小さき声のカノン—選択する人々』
11月27日(金) 10:30～ 練馬区立生涯学習センター(練馬駅南口7分) 鎌仲ひとみ監督トーク(12:45～) 入場料1000円(高校生以下無料) 主催：練馬地域協議会 TEL03-3993-4899

小平ネット

子どもたちにつなぐ未来を考えるために～絵本から学ぶ命と平和～(小平・生活者ネットワーク25周年記念講演会)
12月7日(月) 9:30～11:30 ルネこだいらレセプションホール(地下)(西武新宿線小平駅南口) 講師：山崎翠(国分寺市内でなかよし文庫を開設・市民憲法講座を主宰) 参加費100円 TEL042-342-4494

大田ネット

災害対策講座『「災害は忘れたころにやってくる」あなたの備えは、大丈夫ですか。大田区防災課と一緒に確認しましょう!』
12月11日(金) 10:00～11:45 消費者生活センター(JR蒲田駅) TEL03-6424-7561

東京・生活者ネットワークは、市民の声が届く政治、主権者市民の政治を実現するために、来る参議院議員選挙で、ネットの国政取り組み方針(注)を共有で

きる候補者を推薦し、選挙に臨みます。
(注)国政取り組み方針に掲げた政策項目
●憲法を活かす●脱原発、省エネ・再生可能エネルギー政策を推進する●地域主権を拡大する●セーフティネットを充実させる●食の安全を守る●女性議員を増やす

生活者ネットワーク3つのルール
1 議員は交代制(ローテーション)
生活者ネットワークの議員は、最長でも3期12年で交代します。議員を職業化・特権化せず、世代交代を進めることで参加の層を広げます。任期を終えた議員は、市民政治を広げるための活動や地域活動などに、その経験を活かします。

2 議員報酬は市民の政治活動資金に
生活者ネットワークの活動はカンパで支えられています。議員報酬は、市民の政治活動資金に活かします。お金の流れは公開し、政治資金の透明化をはかっています。

3 選挙はカンパとボランティアで
選挙は、政治に参加する入り口です。みんなでお金(カンパ)と知恵や労力(ボランティア)を出し合い、選挙を行います。